

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
英語表現 I	2	1年・普通科 プログレッシブ		DUAL SCOPE English Expression I (数研出版)	ワークブック (数研出版)

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・文法の基礎を身につけ、適切な英語で自分の言いたいことを表現することができるようになる。 ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけ、身近な場面で用いられる英語表現が使えるようになる。 ・ライティング、スピーキング、プレゼンテーションなどに必要な手法や語彙、表現等が使えるようになる。 ・コミュニケーションに必要なリスニングの基本的スキルを身につける。
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高校で学ぶ英語の文法基礎力を徹底して固める。 ・リスニング問題集を定期的を使用し、小テストを行う。
評価の 観点・規準	<p>「言語や文化についての知識・理解」・・・教科書の話題の内容を的確に理解しているか、その背景にある文化を読み取っているか</p> <p>「外国語表現の能力」・・・教科書程度の英語を使って情報や考えなど伝えたいことを書いたり話したりできるか</p> <p>「外国語理解の能力」・・・教科書や教員が伝えようとしていることを適切に理解できているか</p> <p>「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」・・・英語でのコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っているか</p>
評価の方法	<p>定期考査・錬成テストにて「言語や文化についての知識・理解」「外国語表現の能力」「外国語理解の能力」の度合いを判断・評価する。</p> <p>ペア活動やグループ活動などの授業への取り組みにて「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」の度合いを判断・評価する。</p> <p>最終的に4つの観点を総合して評価する。</p>

学期	内容
1 学期	<p>文法: 英語の文の組み立て、文の要素と文型、様々な時制。自己紹介や未来表現の表現活動。 L1～L2 中間テスト</p> <p>文法: 助動詞、受動態。依頼・勧誘・許可・禁止を表す助動詞と感情を表す受動態の表現活動。 L3～L4 期末テスト</p>
2 学期	<p>文法: 不定詞・動名詞。願望、目的を表す不定詞と、感謝したり謝罪したりする時に用いる動名詞の表現活動。 L5～6 中間テスト</p> <p>文法: 分詞・比較。分詞と比較を用いた表現活動。 L7～8 期末テスト</p>
3 学期	<p>文法: 関係詞・仮定法。関係詞と仮定法を用いた表現活動。 L9～10 学年末テスト</p>

備考 ・講座の特色 ・履修条件 ・注意事項 等	<p>文法の理解のためには、予習・復習が大切です。参考書や辞書等を使用して、授業前に文法事項を自分なりに理解し、教科書の練習問題に必ず取り組んでください。自分の理解しにくい点を明らかにしたうえで授業に臨むと、より理解度が高まります。授業の進捗や容に変更がある場合は、その都度連絡します。</p> <p>辞書と参考書を準備すること。</p>
-------------------------------------	---